

和光北インター周辺地域まちづくり講演会

報告書

【開催概要】

- ・目的：協働事業について学び、和光北インター周辺地域における課題解決や賑わいの創出を目指す。さらに、共に取り組むことができる企業・団体の発掘、交流を促進する。また、将来の担い手となる人材の育成へとつなげる。
- ・日 時：令和7年9月29日（月） 15時00分～16時50分
- ・場 所：中央公民館/視聴覚室
- ・内 容：講演およびワークショップ
- ・講演者：地域活性化伝道師 久野美和子
- ・参加者：35名

【講演会内容】

■講 演

- ・講演者：地域活性化伝道師 久野美和子
- ・テーマ【『官民協働での「まちづくり」&中小企業振興』が日本の未来を創る戦略】
- ・主な内容
 - ・日本社会の未来像、目指す社会像の共有
 - ・社会における課題
 - ・企業の健康経営の重要性
 - ・民間主導のまちづくり事例紹介（佐倉市など）
 - ・展望（官民連携の役割）

■ワークショップ

- ・テーマ：【個々の『強み・得意なこと』を活かした協働による取組の創出体験】
- ・目的：和光北インター周辺地域の賑わい、魅力、活力あるエリアにすることを目指し、個々の強みや得意なことを活かした協働による取組創出を体験する。
- ・構 成：7班（4～5人/班）
- ・作業手順：(1)自己紹介及び個々の「強み・得意なこと」を共有
(2)個々の「強み・得意なこと」を活かした協働による取組を班内で検討
(3)検討した取組を発表

- ・各班の発表：賑わい、魅力、活力あるエリアに向けた協働による取組み発表

(A班) キーワード「施設（アグリパーク）」「食」

-アグリパーク、運動場を活かした食や運動イベント

-家庭ごみのコンポストによる循環の仕組み構築

(B班) キーワード「農業・食品加工・物流・スポーツの循環」

-収穫した野菜を加工し、和光市内へ配送する地産地消の仕組み

-スポーツイベントを通じた地元産品のPR活動

(C班) キーワード「映画館がない」「物流施設の活用」

-物流施設の壁面を活用したドライブシーターイベント

(キッチンカー出店、臨時シャトルバスによる交通の確保)

(D班) キーワード「こども・運動・ものづくり」

-企業施設を活用した運動会・運動に絡めたイベントや子どもアート展

-まちなかでの缶蹴り大会（敷地外）

(E班) キーワード「子どもが楽しめるもの」

-子どもの農業体験やものづくり体験会

-健康とスポーツを融合した取組

(F班) キーワード「自動運転バス」「和光市の情報が共有できていない」

-和光市独自のアプリ開発(和光市施設紹介や情報共有ツール)

-市内イベント時に自動運転バスによる送迎サービス

(G班) キーワード「大中小企業のつながり」「和光ブランド」

-コミュニケーションの場の創出（公園にキッチンカー、食堂）

-和光ブランドの発信

- ・講評（久野先生）：

・それぞれの立場や想いを持ちながら、非常に活発な話し合いが行われた印象。
・経験や発想力に富んだ方々がこれだけ集まっていることで、多くの素晴らしいアイディアが生まれた。
・今日限りで終わるのではなく、第2回第3回と継続して開催し、今回出たアイデアを実現につなげてもらいたい。
・各班の発表内容は、この地域に非常に適した取り組みだと感じた。
　どれも素晴らしい、地域の魅力を高める可能性を感じた。

【講演会の様子】

